

ブツダなら 買えば当たるぞ 宝くじ 三波

歩み来し 釜の人生 去年今年 岡本太郎

葉ボタンは 新年の花 奥の間に GO

八十路過ぎ 万博までと 初詣 一平

宵の年 過去は黙して 友遊けり 一平 カルタ取り 負けて顔に スミぬられ GO

寒き夜に 銀河列車 死出の旅 岡本太郎

かるた取り 幼い手が伸び 我が手引く 今鹿

謹賀新年

どーん！と西成とひと花センターで一緒に門松を作りました。なかなか立派な門松が出来上がりました。皆さま、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



写真左下/大事な竹の切り口が上手く「笑顔」になりました 同右下/酒樽にまず竹を入れ位置を決めてから組立てます

ひと花新聞

第 123 号

令和 6 年 1 月 5 日
発行・認定 NPO 法人 釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0002
大阪市西成区太子 1-13-15
電話・06-6649-7890

ふりがえって

昨年一年間は病気の戦いでした。特に後半7月~12月は最悪でした。入退院くり返し12月にはコロナワクチン打つたのにかかると2回目のコロナに感染。はした、信じられませんでした。ワクチン打つてもかかる人を知りました。人によるかもしれないが、5日間の自宅療養に耐えられず、すぐ不安でしてでもパニック発作が毎日発作発してこれより訪問看護師さんが診察は服薬と様子を見るに来てくれて安心しました。一人でいる人、皆んなかたを慰め守ってくれてる事本当に感謝しています。とくじー

天下茶屋駅前の花壇が冬の装いに!

12月19日寒い中でしたが葉牡丹やピオラなどの花苗を植えました。ぜひご覧下さい!



はーとフェア2023にてひと花笑劇団「大人の童話」上演 ~at ウェルおおさか



書のWS
十二月二十一日、毎年恒例のカレンダー作りを行いました。千支の辰にちなんだ字や一年の抱負などを書きました。

ふれあい喫茶&ひと花カフェ

12月14日に開催されたふれあい喫茶はぎでは、三共透明紙(株)様よりご寄贈頂いたクリスマスケーキが地域の沢山の方々に振舞われ大好評でした。12月15日はひと花カフェを開催しました。メニューはシチューと唐揚げ。人生で初めて大鍋でシチューを作ったという参加者の姿が印象的でした。



今日の出逢い

12月25日久しぶりに行われた今日の出逢いでは多数の参加者があり、思いの丈を語り合いました。誰かと話すとって大事ですね。

私のよもやま話
2023年も、後、少して終わろうとしています。大晦日、新年と、何かと慌ただしい、この頃です。私は、暮れも、正月も、変わらない生活を送っています。新年と言えば、私の田舎では、お正月の三ヶ日は男が、炊事をする、風習があります。元旦の、朝は、父親と私が、朝早く起きて、神棚のお供えや、お雑煮を作ります。井戸水を汲み釜戸の火を起し、大根、ニンジン、小芋入りの味噌汁に、あんこ餅が入ります。あんこ餅は、別に焼いて、雑煮の、中に、入れますが、家に、よつては、そのままあんこ餅を、煮るそうです。味噌味の、善哉を食べる様で、気持ち悪く、大嫌いでした。妹や、母親は、お代わり。私は、普通の餅を、ごまかしてあんこ餅の様に、食べていました。この頃は、この、風習も、少なく成って居ると思います。私の家では、お年玉をくれないから、近所の、叔父や、叔母の、前では愛想笑いして、お年玉を集め無駄遣いをするからと、母親に、預け、返して貰った記憶が、ない事が今頃、気になって来ました。ちゃんちゃんこ着て、駒や、手作りの、凧を挙げた、昔が懐かしいです。昭和、平成、令和を、生きて来た、自分を誇りに思う人生で在りたいと思います。妹に言われた楽しかった事を思い出して過ごして下さい。解る気がします。桐井でした。

※ ひと花センターは、西成区単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業として、平成25年からスタートしています。